No.7

# Future.

悪いてきた伝統を設置たちへつなが

<前期学年運営委員より>張りのメンバーは次号にて掲載りたしまで

### 学年副運営委員長【A組Aさん】

この前期を通して、3 学年に上がってから学年全体で「何をしたらよりよい生活が送れるようになるのか」ということを考え行動する場面が増えてきていると感じました。その例として、「黙働清掃ができていないことがある」という課題に対して、委員会以外の人からの意見も聞きながら自分たちで改善策を出し、学年全体で実行できるよう説明をする場を設けるなどの対応をしたことにより当初の課題が改善されつつあるということがあります。また、学習面においても「受験生である」というような意識などの影響から、今まで以上に「休み時間の間にも勉強をする」など意欲的に学習に取り組む人が増えてきたと感じます。しかし、このような良い部分とは裏腹に部活を卒業したことで登校時間がギリギリであるなど時間にルーズになってしまうことがあるという人が増えてきてしまっているというような改善点もあります。そのため、後期からはこのような悪い点を改善していくと同時に、良かった点を継続していくことでより良い学年になっていければと思います。

### 学年運営委員【A組Yさん】

私は前期を振り返ると、最高学年としての自覚を持ち、主体的に行動できる人が増えたと思います。前年度は、誰かの指示がないと動けず、自分の意見をあまり伝えられていなかった場面が多いように感じていました。ですが、三学年となった今、修学旅行や体育祭といった行事をふくめた学校生活、さらには最近から合唱コンクールに向けた歌声活動で、指示が出ていなくてもお互いに呼びかけて行動し、こうしたら良いのではないかと自分の意見をクラスの仲間と共有して高め合う姿が見られています。また、自分のことで精一杯にならず、余裕があり、相手のために行動できる人も多くなってきました。このように学年全体として主体的に行動できる人が増えたことは大きな成長だと思います。しかし、授業中での反応を増やしていくことは課題として残っています。受験を控えている時期だからこそ、進路だよりにもあったように、授業中に何もせず50分を過ごすのではなく、先生の問いかけに反応することで授業を活発にし、有意義な時間にしていくことが大切です。ここを改善することができれば、学習面、生活面でもより最高学年としてふさわしい姿になることができると思います。後期では、前期の反省を生かし、学年がよりよくなるようにしていきたいです。

### 学年運営委員【B組Iさん】

三学年になってから、学級全体がそれぞれの役割に責任を持ち、周りを見て行動しようとする姿が多くみられるようになりました。 体育祭や修学旅行では、三学年としての自覚を持ち、最後の学年の思い出を大切にしようとする姿が多くみられました。仲間と協力 して動こうとする意識が高まり、行事を通してクラスの絆がより深まったように感じます。また、受験を意識する時期に入り、1人 1人が受験生として自覚を持ち始めたことで、授業内の話し合いも以前より活発になってきました。しかし、発表の場面では消極的 になってしまう人が多くみられます。授業の内容も難しくなってきているので仕方ないとも言えますが、後期ではそういった課題に も向き合いながらクラス全体で意見を出し合えるようになればよいと思います。受験本番に向けて学習面だけでなく、日々のあいさ つや授業を受ける姿勢など、基本的な生活態度も意識していけるとよいと思います。そうした積み重ねで、クラス全体の集中力や雰 囲気にもつながると思います。

# (合唱コンクールに向けて)



















# 今後の予定

## 10月の主なスケジュール

2日 生徒会立会演説会&役員選挙

3日 第2回進路説明会

8日 第3回実力テスト

10日 生徒会任命式&前期修了(通知表配付き)

17日 合唱コンクール

28・29日 第3回定期テスト(3学年のみ) ※28日は給食後下校となります。 ※予定は急遽変更となることもございますので、その都度ご確認いただければ幸いです。





# 〈会計道路〉

本校の教育活動に日々ご理解・ご協力いただきありがとうございます。3学年の教材費集金につきましては、11月分が最後の引き落とし月となりますので、事前にご承知いただければ幸いです。

前期、学年や学級への声がけっ模能となる行動で立派に活動しました!! Excellent A